

## 裾野高校版「裾野市みらい会議」

裾野高校には、身近な地域である当市の政策評価・提言活動に関わることで、身近な地域の課題に対する問題意識と洞察力を高め、主権者としての基本的な素養と発信力を高めることを目的に、裾野高校版「みらい会議」を2ヶ月にわたって展開していただきました。

2年生の総合的な学習の時間(キャリアアップ・セミナー)において、ワークショップ体験を行い、当市の現状と課題について理解を深めるとともに、「未来思考」の政策提言プロセスについて理解を深めました。その上で、2年生の学校設定科目「現代社会演習」(公民科)において、詳細な資料の分析の方法を学び、当市における課題の原因と解決の方法、10年後の理想の姿とそれに向けた具体的な方策について提言をとりまとめました。

### 開催要領

○ 平成28年9月8日(木)～10月31日(月)

### 「地域学」特別セッション 裾野高校版「裾野市みらい会議」

2年生全体で、地方自治のビジョンの立て方、実現のための方法について考えました。課題解決型ワークショップではなく、未来の目標を想定し、現在やるべきことを考える、バックキャストिंगの考え方でワークショップを行い、「未来の裾野市」をデザインしました。

○ 平成28年9月12日(月)13:25～15:15



## 政策プランコンテスト

地理歴史・公民科の学校設定科目「現代社会演習」(2年生)において、地域創生・地域活性化に向けた各種資料の活用と提案・発信能力の育成を目標に、課題学習を行いました。

公開されている当市の統計資料(人口・地域間流動・観光・農林業・工業)の読解と隣接市町村との比較を行い、ワークショップ形式で課題抽出を行いました。

その上で、10の班に分かれて課題の原因と解決の方法、10年後の理想の姿とそれに向けた具体的な方策について提案にまとめました。授業内で相互審査による予選を行い、代表となった4つの提言は、政策プラン発表会として披露されました。

○ 平成28年10月31日(月)13:25~14:15



### <選出された4提案>

